

令和6年度 地域情報化アドバイザー制度活用報告書

地域情報化アドバイザー制度の活用実績について、下記のとおり報告します。

記

1. 申請団体情報

1-1. 申請団体

団体名	稲沢市			代表者名	加藤 錠司郎
担当者部署(属性)	その他	担当者部署名	経済環境部商工観光課	連絡先電話番号	0587-32-1332
担当者役職	主幹	担当者氏名	加藤 敦史	連絡先E-mail	
住所	492-8269 愛知県稲沢市稲府町1番地				

1-2. 推薦団体（「区分」が「協議会」または「NPO・商工会・大学等」の場合のみ入力）

団体名		連絡先部署		連絡先電話番号		連絡先E-mail	
担当者氏名		連絡先電話番号		連絡先E-mail			

1-3. 支援を求める内容

支援方法	具体的課題への支援	事業名(予定)	ウィキペディアタウン稲沢			
概要	オープンデータ作成ワークショップの「ウィキペディアタウン稲沢」を開催するにあたり、ウィキペディアの概要及び効果、編集方法などの実践的な講義をお願いしたい。					
支援を求める分野	オープンデータ 観光					

2. 地域情報化アドバイザー派遣実績

2-1.	期日・支援内容の変更あり	受付番号	変更後の派遣日	変更後に実施した支援内容	実地/オンライン
対応日・時間	無				
	派遣日予定日(申請書より)	支援内容(申請書より)	開始時刻	終了時刻	内休憩時間(分)
	令和6年7月7日	講演&フォローアップ(実地)	10時00分	16時30分	60
				活動時間(分)	330
2-2.	会場名	稲沢市立中央図書館	最寄駅	名鉄国府宮駅	
派遣場所	所在地	愛知県稲沢市正明寺三丁目114番地	最寄駅からの交通手段	コミュニティバス又はタクシー	

3. 派遣アドバイザーに対する評価と要望

支援を受けたアドバイザーに対する評価をお願いします。

アドバイザー	青木 和人
評価	大変よい
上記評価の理由(どのようなところがよかったか等詳細に)	7月7日(日)に開催した「ウィキペディアタウン稲沢」の講師を務めていただき、参加者に対してウィキペディアの概要・作成に当たっての注意点等について説明していただいた。各参加者が今後もしっかり取り組んでみようと思わせる、具体的なアドバイスをありがとうございました。
アドバイザーへの要望事項	今後、第2回「ウィキペディアタウン稲沢」を開催する際には、引き続きご支援を賜りたい。

4. 依頼内容及び支援を受けたことによる成果・効果

4-1. 支援を受けた対象者	属性(職員、一般、企業等)について【自由記述】		合計人数	14人	
	属性	自治体職員	住民	企業・団体	その他(学生など)
	人数	1	5	1	7
4-2. 支援を受けるにあたって目指した成果と実勢に支援を受けたことで改善又は解決した成果・効果	事業の課題・問題点 (具体的にご記入下さい)				
	現在、ご当地グルメの創出、織田信長生誕地に由来する武將観光などについて、関係団体、地域住民と連携してさまざまな取り組みを行ってPRに努めているが、既存の手段に留まっており、特に市外からの誘客については、まだまだ効果を発揮していないと考えており、本取り組みが解決の一つになると考えている。				
	支援により目指す成果 (具体的にご記入下さい)				
	・本市の「第2次稲沢市観光基本計画」に記載した「戦略的な観光プロモーションの実現」の具体化として、地域住民(特にまちづくりに携わっている人)の発信手段にデジタルを加える。 ・参加者が今後自発的にウィキペディアを活用して本市の地域資源を発信していく。				

アドバイザーに支援を受けた内容 (具体的に記入下さい)	「ウィキペディアタウン稲沢」の参加者14名に対してウィキペディアの概要について説明していただいた。午後はグループに分かれてウィキペディアへの書き込みを実践し、具体的なアドバイスをいただいた。	
支援を受け改善又は解決された内容 (具体的に記入下さい)	最初は、ウィキペディアがどのように作成されているかを知らない参加者もいたが、ウィキペディアタウン実施後のアンケート調査(7月8日現在の回答数:9名)では、89%の参加者が今後「自分でウィキペディアへの書き込みを行ってみようと思う」と回答した。また、78%の参加者が「また参加したい」と回答した。ウィキペディアを活用して地域資源を発信していこうとする人を増やすことができたと考えている。	
具体的な成果物	最も当てはまるものをリストより選択下さい。	⑦その他 稲沢市の地域資源・文化財としてPRしたい「中高記念館」、「赤染衛門歌碑公園」、「尾張国街址」、「尾張学校院址」をウィキペディアに記載することができた。
改善又は解決されなかった内容 持ち越しとなった内容 (具体的に記入ください)	特にありません。	
アンケートの内容と分析結果	講演・セミナー又は個別の事業支援の実施にあたりアンケートを行った場合は、その内容と分析結果についてご記入下さい。(EXCELやPDFでの分析結果を添付されても結構です。) アンケートを行わなかった場合はその理由をご記入下さい。 開催後にアンケート調査(7月8日現在の回答数:9名)を実施し、参加者全員が参加した感想について「満足」を選択し、また、89%が今後ウィキペディアへの書き込みを行ってみたいと回答した。今後、参加者が個々にもしくはグループで地域の資源をウィキペディアに記述する等、発信するきっかけになったと考える。	
4-3. 今後の計画	最も当てはまるものをリストより選択下さい	④予算以外で、今後取組む事項がある 今回の参加者が、まちづくり活動に携わる地域住民の会議(例えば「いなざわ観光まちづくりラボ」)にて開催実績を報告し、興味関心のある人を増やして再度「ウィキペディアタウン」を開催していけたらよいと考えている。
4-4. 事業の最終的な目指す姿	若者、高齢者、市外住民など、多様な受講者が参加することを想定し、ウィキペディアタウン開催後においても、受講者が自ら地域資源(地域の魅力)を調査して地域理解を深め、その成果をウィキペディアを活用して情報発信できること、併せて、受講者が受講者以外にも活動を広げ、情報発信できる人を増加させることも目指す。また、ウィキペディアに地域資源を掲載し発信することにより、掲載情報を見て稲沢市を訪問する人と地域住民との交流の増加を目指す。以上により、市民のシビックプライドの醸成につなげたい。	

5. 報告書に関しての地域情報化アドバイザーホームページ「派遣事例」への掲載許可 https://www.r-ict-advisor.jp/cases-case-good-practices/past_year_all_houkoku/

掲載許可	<input type="radio"/> 掲載可
------	---------------------------

なお<その他>を選択した場合、具体的な記入が必要となりますのでご注意ください

6. 地域情報化アドバイザー支援の様子
今回の派遣における地域情報化アドバイザーの支援の様子がわかる「写真(JPEG)」を次ページに数枚程度貼り付けて下さい。

